

全国福祉保育労働組合東海地方本部
〒456-0006
名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館405
TEL 052-881-2971/FAX 052-881-2998
e-mail fukuhotk@onyx.dti.ne.jp
発行責任者/越須賀 舞



1面…委員長挨拶/ 2、3面…年男女紹介
4面…21春闘 WAKE UP講座 旗びらき学習会

fukuhotkで検索



新春 委員長インタビュー

越須賀委員長(右)と
島田編集委員(左)



「こんにちは。風光の新春号に向けて、委員長に新春あいさつをインタビューで行います。」

まず、最初に、11月末の「労働組合講座」のことをちょっと聞きたいと思います。どうでしたか？

実行委員会の開催数が少なかつたけれど、分会から実行委員として出てきた人と、地本執行委員会の組織部のメンバーがホントに力を合わせて頑張っていて、次の実行委員会までの宿題をちゃんと分

会で聞いてきてくれたり、段取り良く進めてくれて、心強かつたです。今年コロナでできなかったグリフエス(新歓)や組合学校などの活動をパワポで紹介して、参加したことのある実行委員から、感想を交えて説明してもらったので、「ああ、こういうことって本当に大事だな」と改めて実感しました！なかなか会えない中でも皆で作りに上げたなあと思います。

Zoom参加も多く、交流がいつばいできて、「分会ができていない」とか、「やっても『処遇改善』のことばかりで自分たちの話がなかなかできなくて…」とか、率直な思いも気兼ねなく出しあえました。他の職場の状況や分会でやっている工夫などを聞けたので、とても良かったです。

「印象に残った感想はありますか？」
一年目の組合員が、「普段職場では言えないことを言えて、同じグループの人と一緒に考えることができた」と言ってくれました。これって、すごくいいなって思っています。労働組合いいなって思っています。

「では、どんな東海地本を目指したいですか？」
この労働組合講座を通じて、やっぱり集まって話すことで色々見えてくるなと思うたんです。だから、Zoomでもいいし、工夫して、みんなの意見や思いをたくさん聞いて考えていきたいですね。

「みんな決めてみんなで行動」、労働組合の原則ですね。21春闘をどう構えていきましょう？」
自分の分会もですが、処遇改善とかコロナとかで、行事を考え直さないと、というのが多くて、自分の分会で悩みや働いている上での思いなどを丁寧話せていない状況はあると思うんです。

ことを考えるって感じではなくて、自分たちの悩みとか要求をたくさん出して、そこから「春闘でさあ」と話したいですね。そうしたら、自分たちの春闘になりそうですよ。各分会で「こうなったらいいなあ」「こんな風に働きたい」という夢や妄想を膨らませよう。「こんな要求出したら怒られる？」じゃなくて！

風の音

〜或る執行委員のつぶやき〜

私が昔から好きなこと、絵本を読むこと。本屋さんに行くこと。本屋さんにいへ。自分の気になる絵やタイトルを見つけて手に取って読んでみる。横にいる小さな子どもに少し不思議そうな顔をされながら。

それこそはず。気がつかないうちに絵本の世界に引き込まれて一人微笑んだり、険しい顔をしていたりしているのだから。子どもからしたら変な人だろう。でも、「それが楽しみなんだからいいじゃないか！」と一人の中で思っているのが今までの日常。

しかし昨年は不要不急の外出は控えなければいけなかったため、私の日常は日常ではなくなりました。どうしようかと悩む日々。そこで思いついたのが、今まで買った絵本を見返すこと。見始めると「こんな絵本買ったっけ？」がいろいろ。絵本からしてみたら私のこと忘れてたんですか！あの時気に入って買ったけれど覚えていないか！と怒られた。でも、私としてはもう一度新鮮な気持ちで読むことができて得した気分になった。

2021年が始まった。今年は日常が戻ることを願いながら、今日も好きな絵本を読む。今度は飼っている犬に不思議そうな顔をされながら。

(2面に続く)

(S・H)

年男・年女 紹介



おおひま分会

村田栞聖恵さん (右)

①クラスの子(2歳になったばかり)が、お散歩中家の玄関に吊るされているしめ縄を見つけて「クリスマスからお正月に変わってるね! し・め・な・わって言うんだよ」と私が伝えると、「チガウヨ! ツリーダヨ!!!」と必死に言い返してきたことが面白くて、思わず笑っちゃいました。

②うー———人と大きく
し しっかりしはじめ
ど どんどん成長していく子どもの姿に
し しみじみ感動する毎日です!

③旅行がしたいです! ディズニー! ユニバ! 沖縄———!!

中村真奈さん (左)

①カフェに行ったときのこと。友だちがココのラテアートかわいいんだよね～。抹茶ラテでもできるのかな。と呟きながら普通に注文。上にチョコソースと抹茶がかかった抹茶ラテが届き、少しして見てと言われたので見ると自分でラテアートばくしていた(笑)

②うー 嬉しいことも
し 失敗することも
ど いろんなことも
し しっかり向き合う

③ディズニーに行きたい!

山本想さん

①おみくじをひいたら大吉!

②うー———と膨らんだおもちゃ
し しょうゆとバターを絡めて食べて
ど ひとひとと太ったけど
し しらんぷり?

③海外旅行!好きなもの食べたり買い物したりしたい



栗林諒太郎さん

①担当クラスの子がオリジナルの歌とダンスを真剣にやっていたこと

②うー じじいじがちな性格だけど
し 芯を持って // ど どんな時も落ち着いて
し 質実剛健頑張ります

③中学から続けている剣道がコロナの影響で、できていないので剣道をしたいです。

二十代のうちに四段を取れるように頑張りたいです。



今年の干支「うし」の年男・年女に質問してみました～!



- ①最近、ウッシッシと笑ってしまったことは?
- ②「う」「し」「ど」「ど」であゆえお作文をお願いします!
- ③実際はコロナで難しめのこともありますが、今、もお～れつにやりたいことは?

みみこ分会

加藤由実子さん (中)

①子どもたちと過ごしている時はいつも楽しくて笑っています

②うー うれしくすること
し しあわせを感じることに
ど どんどん
し していこう

③旅行したりライブに行きたい

石脇のぞみさん (右)

①ちょっと良いおもちを食べた瞬間…久しぶりのおもちに幸せすぎて「ウッシッシ」となりました。

②うー 嬉しいことや
し 幸せなことが
ど ひとひととたくさん起こる
し 至福の一年になりますように!

③大好きな人たちと集まって美味しいごはんを食べたりお酒を飲んだりたくさんおしゃべりしたりしたい!でも出来ないの、おつまみやお菓子作りを楽しんでひっそりと家族で家飲みを楽しみたい!早くコロナが落ち着きますように…

長坂直美さん (左)

①たくさんありすぎて思い出せないな

②うー うまくいくことばかりじゃないけれど
し しんどいときも
ど いろんなときも毎日楽しく
し したいね。

③終活も兼ねての断捨離

ぐみのホ分会

長田佳那子さん

①YouTubeを見てたとき

②うー うみとか
し しらないところでも
ど だらいが
し してみたい

③車でいろんなところに旅行に行きたい!



馬本千穂さん

①お正月のお笑い漫才を見て

②うー うそそ
し しまった
ど どうしましょ
し 知らない間にもう48歳

③人生の後半に向けて どんな風にしたら素敵に老いていけるか 楽しみながら 考えていこうかな



市山祥子さん

①お正月おいしいもの

いっぱい食べた～
②うー うーん
し しんどいなーでも
ど どんまいどんまいみんなで
し しっかりスクラムくんで保育園を守っていこう!

③ずーと職員旅行に行けてなかったから、去年から毎月千円つみたてして旅行に行こう!と張り切っていたのにこんなことに～。コロナがおさまったら千円つみたてで、職員旅行に絶対いきたい!そして職員の絆を深めたい!



いりなか分会

長瀬瑞季さん

①年末年始のお笑い番組を見てたくさん笑ったこと

②うー ウキウキすることを
し してたくさん遊んで
ど 同期と共に
し 仕事頑張る!

③もー烈に海外旅行に行きたい!!!



渡辺早織さん

①お笑い番組でナイツのネタを見た時

②うー 嬉しいことも
し しんどいことも
ど どんどん経験して
し しっかりと成長していきたい!

③実際はできませんが、海外旅行に行きたいです。



水上佳南さん

①弟が無くなったと慌てていたiPhoneが冷蔵庫の中から出てきたこと

②うー うれしくてたのしくて
し しあわせなことが
ど どっさり起こる一年に // し していきたいなあ

③旅行!です!コロナが収束したら思う存分楽しみたいです。



磯口英聖さん

①2歳児の子どもに「あけましておめでとう」と言われたのですが、「アケマシタ アリガトウ」と言い間違えていて、可愛くて笑ってしまいました。

②うー 嬉しい事がいっぱいになるように
し 仕事もプライベートも充実させて
ど いろんなときも // し 幸せに生かれますように

③習い事を始めたい! (英語とかホットヨガとか)

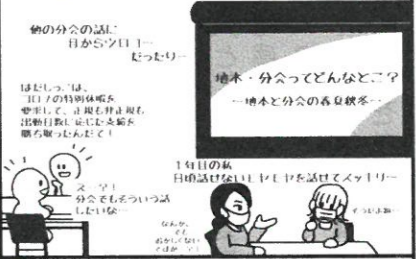


振り返ってみて...

謹賀新年



労働組合講座では



県民集会(学習会)では



作: 西田知也さん (書記局)
画: 藤原花梨さん (新瑞福祉分会)

害もてて安たそそたのり浮き
・や子働心ち、れに、になつ
高障どいしが私こ

「いいですね。楽しくわちゃわちゃ話す感じ。では、そこから「山場の3・11」をどう作り上げていきますか?」
実際、「コロナで、米に集って何かやるのは無理かな?」
「どうかな?と悩むのですが、みなさんはどう思いますか?」
「それでも、私たちの要求をアピールする何らかの行動はしたい」という声もたくさんあったから考えた

「私はいです。」「私はこれを訴えたいからこれをやる。」「みたいな話を各分会でもやれたいいな。」「休憩絶対取る」「一定時で帰る」でも。私は20春闘の統一行動日は、しっかりと1時間休憩を取って、近所のうどん屋さんでお昼ごはんを食べたんです! 21春闘でもそうしたい!」
それから、3・11といえ、東日本大震災です。私達は毎年、東日本大震

災を忘れないという気持ちで、「あすキャン」を思いを一緒にしているじゃないですか? 今度は10年目です。震災で、障害者の人が逃げられなかった率が高かったとか、避難所には居づらかったりとか、保育でも0歳児を3人抱えて逃げなんて無理とか、まさにあの時、人権保障のない手としてこの基準や制度じゃダメなんだっていうことが

年齢の人も安心してという風に、ご自分で改善できた? と思うんです。今回の「コロナ禍で気付いたこと」を、本日に福祉労働者の要求、まさに春闘課題だと思います。キャンドルでサイントアクション!とか、何かできるんじゃないかな。山場の3・11は、各分会でそして地本全体で、「みんなで話してみんなで行動」していきたい!

地本カルトクイズ

もっと東海地本のことを知ってもらおうと出来たコーナー！

【第31回の正解と応募者】

正解

1問：仲間としゃべって『元気』を補給！

2問：「一人が一人に声をかけていく」

3問：6月5、6日

当選者 小牧亜衣さん（ぼけっと分会）、安藤光枝さん（まつかぜ分会）、カ石ゆかりさん（まつかぜ分会）

～応募者の感想を紹介します～

・非正規格差の一步前進の箇所、非正規の職員の声を拾い上げ、声を届けることで実現」と紹介されました。当たり前のことがなかなか出来ずにいるのが分会活動だったりして。一人ではできないことも皆で力を合わせることが大切でもあって。あの人はこうだから無理、と勝手に決めつけず、仲間を増やしていくことも大事だなと痛感しています。

（かわらまち分会 樽見香さん）

【第32回目カルトクイズ】

第1問：2012年に始まった、被災地へ思いを馳せ、キャンドルを一齐に灯す取り組みの名前は？（25年誌）

第2問：2007年8月に制定された、「新入材確保指針」に明記されたとても大切なことは？（25年誌）

第3問：政府は何の要請にこたえ、非正規労働者を増やしていますか？（今月紙面）

応募方法：「件名」にカルトクイズと記入し、回答と、今月号を読んだ感想を一言記入してご応募下さい。

FAX：052-881-2998

E-mail：fukuhotk@onyx.dtime.jp

正解・不正解を問わず、応募者のメッセージを紙面に掲載し紹介します。正解者のうち抽選で3名に地本「風光る」から

1,000円の図書カードを進呈します！

応募締め切り：2月末日まで。

当選者は、3/4(木)の職場代表者会議で発表。

【今後の重要日程】

2月8日(月) 14時～15:30
けんこうを支える会(職対部)
健康に働くための職場改善
Zoom学習会

2月11日(祝) 10時～12時
青年部 Zoom講座
作って使おう靴下パペット

2月11日(祝) 10:30～12:30
トヨタ総行動@名駅前

3月4日(木) 19時～21時
職場代表者会議

3月11日(木) 全国一斉行動

21春闘に向けて 「なかったことにさせない」 私たちの求める処遇改善 キャンペーン展開中!

1月8日(金) 年明けのZoomで21春闘WAKEUP講座開催
座談会、旗びらき学習会が催されました。
23分、110名の参加でした。

処遇改善加算の問題点について

21春闘 WAKE UP 講座
旗びらき 学習会

小山中央副委員長に講師を依頼し、人事考課について、なぜ福祉職場に人事考課がなじまないのか、福祉職場の専門性とは、という視点から問題点を話してもらいました。

人件費を抑えるための制度。政府は、これまでも、財界の『新時代の日本の経営』のような要請にこたえて、正社員を減らし、低賃金の非正規雇用を増やしてきました。それと同じ流れで、現場から求められている処遇改善の要求にこたえるように見せかけて、実は「いかに人件費をおさえられるか」という考えで、福祉職場に「処遇改善加算Ⅱ」「特定処遇改善加算」が設けられてきたのです。福祉職場に人事考課を持ち込

小山の安売り競争もともと労働者は一人ひとりバラバラでは「労働力の安売り競争」をさせられ、分断され、雇用の言うことを聞くようにはさせられません。

だから、競争ではなく団結して、みんなの改善を求められるよう、労働組合の団結権が憲法で保障されているのです。

人事考課がもたらすこと
処遇改善加算は賃金に差をつけて、給料を多くもらうリーダー格と、そうでない人を分ける仕組みです。それを決めるのは雇用者です。「こんなことを言ったら評価が下がってしまうのではないか」と、雇用者の顔色をうかがう労働者に変質させられてしまっています。

福祉労働者は、利用者の人権を守る『にない手』

なのに、それを妨げるような仕組みです。

春闘に向けて話し合おう
小山さんから、「競争させられてしまう状況に置かれてしまっていることを自覚する」ことが必要だと強調されました。チームで実践を積み重ねるのだから、職員集団の「態度能力(必要と思ったことを口に)、評価者に忖度しないモラル等」
民主主義が問われます。

私たち福祉労働者は、時間的にも経済的にも余裕がなくさせられている状況です。でも、だからこそ分会で、福祉労働者としてどう働きたいのか、どんな実践ができる職場でありたいか、そのための制度はどうあるべきか、討議を深めていきましよう。全体の底上げをめざして団結しましよう。

【編集後記】
今年も機関誌風光るがスタートしました。今だからこそ！伝えたい声や思いをたくさん載せていきたいと思っています。

一月には、旗開きとwake up講座(学習会)が開かれました。学習会を聞いて、本当の処遇改善とは何だろうか？とじっくり考える機会になりました。コロナ禍でより専門性が見えてきた今、運動の力に繋がってほしいと思います。旗開き、そして団結頑張ろう！を私もZoomで参加しました。ようやくZoomを使いこなせるようになり、少し成長です(涙)

年男・年女の方へ、丑年にかけて質問をしてみました。皆さん、たくさん思いを語っていただきありがとうございます。今年はおおっぴろげにやれる1年になりますように…。

(ミートソースライス)